

スマート&超高効率 ヒートポンプ

# GHP X AIR III

GHPエグゼアⅢ

この“シンカ”を見逃すな。



超高効率ガス空調システム「エグゼア」が、さらに進化して新登場。

2020年春、発売

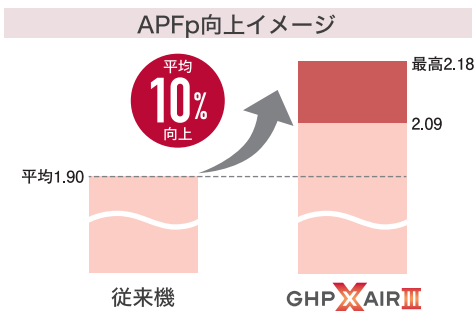
# エグゼアⅢの“4つのシンカ”が日本の空調を変える。

シンカ

## I 省エネ性の進化

### ▶エネルギー効率が平均約10%向上

エンジン、コンプレッサー及び熱交換器の開発・新規採用等による運転効率の改善を図り、全機種においてエネルギー消費効率を示すAPFpで2.09以上を実現しました。これは従来機から平均約10%<sup>※1</sup>向上しており、年間消費エネルギー及びCO<sub>2</sub>排出量の更なる削減に貢献します。



シンカ

## II 快適性の深化

### ▶厳しい気象条件下でも運転を継続

外気温度50°Cや、積雪時でも運転を継続することができます<sup>※2</sup><sup>※3</sup>。また、外気温度2°C以上では除霜運転無く暖房を継続できます<sup>※3</sup>。これらにより昨今の厳しい気象条件下でも快適性が増しました。

猛暑や積雪など、さまざまな環境でも運転可能

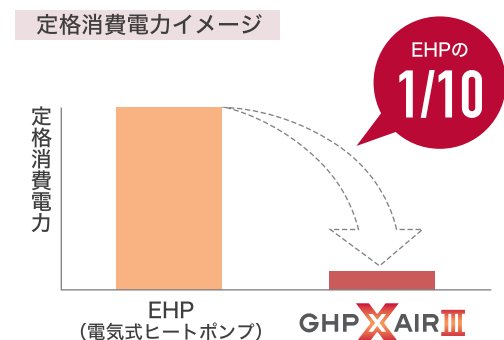


シンカ

## III 節電性の真価

### ▶消費電力はEHPの1/10

GHP(ガスヒートポンプ)が持つ節電効果を維持し、消費電力はEHP(電気式ヒートポンプ)と比較し1/10以下なので、ピーク電力の低減に貢献します。



シンカ

## IV 設置性の新価

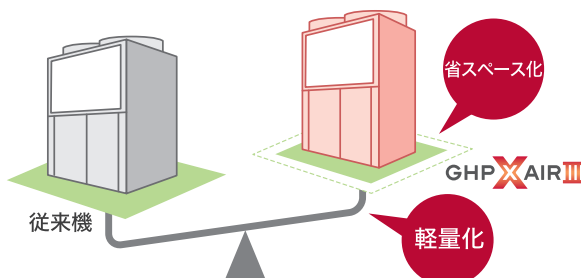
### ▶設置スペース<sup>※4</sup>の削減

各種部品の見直し等により全機種において設置スペースを従来機と同程度、またはそれ以下に削減しました。

### ▶軽量化

エンジンの小容量化、熱交換器の効率化等により全機種で軽量化を実現しました。

設置スペース削減と軽量化を実現



※1: APFpやAPFp増加率はメーカーや機種によって異なります。

※2: 設置条件、運転条件により効果は異なります。

※3: 積雪時の運転継続機能(室外機ファンによる雪飛ばし制御)は、パナソニック製、ヤンマー製ではオプション(有償)となります。

※4: 設置スペースとは、メンテナンススペースを含む機器の設置に必要なスペースです。